

## 大好評！ホタル観賞企画

## ホタルのミニミュージアムをSL展示館内で開催します！

～SL展示館内・SL大樹車内・鬼怒川温泉駅構内でオリジナルカードを配布します～

東武鉄道株式会社

東武鉄道では、東武動物公園ならびに日光だいや川公園・倉ヶ崎明日を考える会と連携し、2021年5月から鬼怒川線沿線にある「倉ヶ崎SL花畑」にて、ホタルの自然育成を目指す取り組みを行っており、昨年はSL大樹の車内にてホタル観賞イベントを実施し大変ご好評だったことから、本年は美しくやさしい光を放つホタルをゆっくり観賞できるよう下今市駅構内のSL展示館内でホタルの展示等を通して学び、ホタルを身近に感じられるホタルのミニミュージアムを2024年6月29日（土）に開催します。

ミニミュージアムでは、近年あまり見ることが出来なくなったホタルを身近に感じていただくため、ホタルが光る姿を間近にご覧いただくほか、ホタルの生態を展示し、卵から成虫になる過程やホタルを取り巻く生態系を観察いただけます。

また、イベント当日に配布するオリジナルカードのご呈示により、東武動物公園にて特典を受けられます。さらにSL大樹にご乗車されたお客様は、イベント当日の日付印が押された記念乗車証とオリジナルカードをほたリウムでご呈示いただくとオリジナルグッズをプレゼント致します。

倉ヶ崎SL花畑では昨年数十匹のホタルが確認されたことから、本年も倉ヶ崎SL花畑内のホタル川でホタルが美しい光を放って飛ぶ姿が見られるかもしれません。この機会にホタルへの理解を深めていただくとともに、皆様のご乗車および東武動物公園へのお越しを心よりお待ちしております。

詳細は以下のとおりです。

## 記

## 1 実施日時

2024年6月29日（土）

## 2 実施内容

- (1) SL展示館1階休憩スペース内でホタルミニミュージアム、オリジナルカード配布  
(11時00分～16時45分)

※専門家によるホタルの種類や生態等の説明

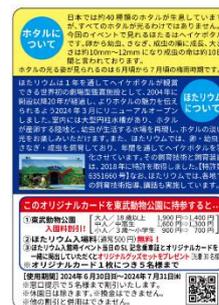
- (2) イベント当日SL大樹1号、2号、5号、6号にてオリジナルヘッドマークの掲出  
(3) イベント当日SL大樹に乗車したお客様に座席指定券1枚につき、オリジナルカード1枚を配布  
(4) 鬼怒川温泉駅構内で東武動物公園の物販、ホタルの生態等の解説、オリジナルカード配布  
(10時00分～15時45分)



オリジナルヘッドマーク（イメージ）



オリジナルカード 表面・裏面（イメージ）



### 3 その他

#### (1) 東武動物公園での特典

オリジナルカードの提示で、以下の特典が受けられます。

実施期間 2024年6月30日(日)～2024年7月31日(水)

※休園日 7月3日(水)・10日(水)・17日(水)を除く

##### ① 入園料割引(1枚につき5名様まで)

大人(18歳以上) 1,900円 ⇒ 1,400円(割引額 500円)

中人(中・高校生) 1,600円 ⇒ 1,300円(割引額 300円)

小人(3歳～小学生) 900円 ⇒ 700円(割引額 200円)

※他の割引との併用はできません。

##### ② 園内「ほたリウム」入館料 各人共通500円を無料

##### ③ SL大樹のイベント当日の日付印が押された記念乗車証とオリジナルカードを、ほたリウム入館時にご提示いただいたお客様には、オリジナルグッズをプレゼントします。(先着30名様)

#### (2) 協力各所の今後の予定

##### ① 東武動物公園 『「カミナガさん」のほたるの小径』を開催

開催日 2024年7月20日(土)・21日(日) 19:20～20:00

場所 東武動物公園 日本産動物舎 ※雨天・荒天中止

参加費 無料(別途東武動物公園入園料が必要です。)



東武動物公園

<https://www.tobuzoo.com/>

東武動物公園内 ほたリウム

<https://www.tobuzoo.com/zoo/hotarium/>

##### ② 日光だいや川公園「ホタル観賞会」実施

ホタル観賞会の実施 2024年7月6日(土) 19:30～20:30 (入園無料)



日光だいや川公園

<https://nikko-daiyagawapark.jp/>

### 倉ヶ崎S L花畑でのホタル自然育成について

「倉ヶ崎S L花畑」では、2021年からホタルの自然育成のため、東武動物公園と日光だいや川公園、倉ヶ崎明日を考える会と連携し、小川の整備、餌となるタニシやカワニナ、必要なコケの採取、ホタルの育成等の整備を行いホタルが自生できる環境を目指しています。日光だいや川公園で自生しているホタルを提供していただき、東武動物公園で育成した幼虫を2022年11月に「倉ヶ崎S L花畑」内のホタル川に約1,500匹放流しました。成虫になる確率は非常に低いものの、2023年の6月から7月にかけて、数匹のゲンジホタルと数十匹のヘイケホタルが確認されました。

今後も、ホタルの飛び交う姿が列車から観賞できるよう、ホタルが自生できる環境づくりを行っていきます。



△倉ヶ崎S L花畑の小川（イメージ）

### 東武動物公園の「ほたリウム」について

ほたリウムは1年を通してヘイケボタルが観賞できる世界初の劇場型鑑賞施設として、2004年に開設以降20年が経過し、よりホタルの魅力を伝えられるよう2024年3月にリニューアルオープンしました。室内には大型円柱水槽があり、ホタルが産卵する陸地と、幼虫が生活する水場を再現し、ホタルの淡い光をお楽しみいただけます。ほたリウムでは、日本に生息するホタルの種類や生態について知識を深めるコーナーや、ホタルと同じ環境で生きる10種類の生き物たちも展示され、ホタルや水辺に生きる生物たちに必要な環境について学べるコーナーも新設されています。

また、ほたリウムでは、卵・幼虫・さなぎ・成虫を飼育しており、年間を通してヘイケボタルを羽化させています。その飼育技術と飼育装置は、2018年に特許を取得しました。【特許第6351660号】

なお、ほたリウムでは、各地での飼育技術指導、講話も実施しています。

